

ネフローゼ症候群における降圧剤の処方実態調査

1. 研究の対象

2018年4月～2018年7月に当院で血液検査を行い、その結果が尿蛋白 3.5g/日以上かつ血清アルブミン値 3.0g/dl 以下である方

2. 研究目的・方法

ネフローゼ患者における高血圧治療薬を中心とした処方実態調査を目的とする。
研究は後ろ向きでカルテを資料として行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、処方歴、カルテ番号、病歴。

試料：血液（Na、K、血清アルブミン値、尿蛋白、クレアチニン）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：

京都中部総合医療センター 薬剤部 薬剤師 石野 陽一

-----以上